



改修工事が無事に終わった太子堂内部



第 139 号
(令和 4 . 7 . 1)
信 楽 寺

〒690-0052
松江市堅町 88
TEL (0852) 21-1589
FAX (0852) 21-1590
郵便振替口座番号
01450-3-13538
山陰合同銀行 本店営業部
普通預金 No. 3147251
宗教法人 信楽寺
代表役員 内田広平



聖徳太子1400年大祭
7月22日から 25日まで
秘仏聖徳太子像の 50年に1度の
ご開帳を致します。是非お参り下さい。



HP

法然上人
浄土宗
開宗850年
お念仏からはじまる幸社
2024

暑中お見舞い申し上げます

ぼんせがきほうよう
盆施餓鬼法要 ご案内

8月4日(木) 午前10時より

昨年同様にコロナ対策をしながら勤めます。
本堂内の席数は限られますので、初盆を迎えられるお檀
家様を優先に、座ってもらいたいと思います。
一般のお参りは10時から11時までの間、本堂正面に於て
流れ焼香のお参りにご協力下さい。
ご回向の為の緑色の封筒を同封しております。回向した
いご先祖様の戒名を書いて、事前にお届け頂くか、当日受
付にてお渡し下さい。
灘側駐車場を開けておりますのでご利用下さい。

お盆前 信楽寺墓地 一斉清掃
松尾町墓地

7月31日(日) 午前6時 本堂にておつとめ
午前6時30分より墓地清掃

*冷たい牛乳を用意しております。
墓地をきれいにしてお先祖様をお迎えしましょう。
掃除道具・暑さ対策の用意をお願いします。

聖徳太子一千四百年大祭について二頁を
お盆のおつとめ(棚経)について三頁下段を

ご覧下さい

聖徳太子堂改修工事を終えて

住職

楽誉 広平

春暁や若き棟梁の鑿のみの音

6月号の浄土宗新聞に私の俳句が入選し掲載してもらえました。

聖徳太子堂の改修工事に取りかかったのは、今年の3月頃でございました。最初は若い棟梁を頼りなく思っただけで、俳句で迎えたが、私自身が還暦を迎えて、第一線で働く大工さんへの勝手なイメージの間違えを持っていたことに気づき、反省しました。

朝早くから夕方遅くまで約3ヶ月をかけて、後世まで誇れるような聖徳太子堂の工事を無事に終えて下さいました。

先代が屋根の工事をしてくれていたお陰もあり、屋根の補



修にはほとんど手を加えることは無かったのですが、屋根以外の箇所については、古い材料を使える所はそのままに、痛んでいる箇所は、厳選された木材を使い修繕が整いました。

当初、新しい木材で修繕された部分は古色に塗り、修繕部分が分からないような仕上げにしてもらおうつもりでしたが、厳選された栗、松の材料に古色をしようには、あまりにももったいないと言う意見もあり、あえて修繕した部分をそのままの仕上げで残すことにいたしました。

また、仏具類に關しましては、お像をお納めする厨子を新調し、



薫風や栗・松材の香堂かに満つ

また、仏具類に關しましては、お像をお納めする厨子を新調し、

厨子の背景となる壁紙は表紙の写真のように、色とりどりの蓮の花を描いて頂きました。法要の時には、太子堂の内外共に蓮の花に囲まれた中での一千四百年大祭となりますよう、楽しみにして頂きたいと思ひます。

聖徳太子一千四百年大祭のご案内

一、期日
七月二十二日(金)から
二十五日(月)まで

一、時間
朝八時～夜八時まで

この期間は50年に一度のご開帳を行います、聖徳太子像を目の前で拜んで頂くことが出来ます。

また、聖徳太子十七条憲法のお写経、この期間限定のご朱印を行いますので、是非お参り下さい。

22日(金)の催しについて

今回の中心となる法要は22日午後5時より執り行います。コロナ禍の心配もあり、松江組内のご寺院様、そして実行委

員会の皆さんに代表して参列頂きます。

その後、午後6時半より本堂にてミニコンサートを予定しております。娘の内田千陽・大畑和樹氏によりますオペラコンサートです。

本堂内が密にならない様に人数を制限して行いたいと思ひます。希望される方は必ずお寺に連絡をして頂きたくお願ひ申し上げます。先着順となりますこと、ご了承下さい。

聖徳太子1400年大祭 ご寄付経過報告

令和4年6月20日現在

ご協力いただいている件数
350件

合計口数 1,001口 (1口5,000円)
合計金額 5,005,000円

沢山の方のご理解ご協力によって寄付金を賜りました。皆さまに心より感謝、御礼申しあげます。

副住職からの挨拶 「知恩院でのご奉仕を終えて」

副住職



私は知恩院に於いて法務研修生として一年間、その後二年間を和順会館の職員として合計三年間ご奉仕させていただきました。

法務でのお勤めは、朝早よりお仏飯を盛り付けし、お供えし、参拝者様が通られる参道の掃除をしてバタバタと走りまわっております。参拝者様のご先祖様のご回向もさせていただき、私にとって大変に貴重な経験となりました。

知恩院の宿泊施設である和順会館でのご奉仕は、法務での勤めとは違い、ホテルマンのような接客から、パソコンでの事務処理、電話対応などが中心で、最初はとまどいながら仕事をこなしていました。

和順会館では当直の仕事があり、宿泊客のお客様からの



電話の対応、データ処理、和順会館内の巡回の仕事をいたしました。

当直は15時から出勤で次の日の11時までの仕事なので生活リズムが乱れ、寮の先輩、友人とも時間を合わせて行動することができない日も多くなりました。

しかし、当直業務ができるのも年齢の若いうちだけなので貴重な体験になったと思います。

この度、知恩院での奉仕を終え知恩院和順会館で出会った同僚の女性職員映里（えいり）さんとご縁をいただき、結婚をさせて頂きました。

彼女は私の母親と同じ大阪出身で、茨木市の薬王寺というお寺で育ちました。その点お寺の事や、浄土宗のお寺の行事を理解しているものと思っております。信楽寺に二人で戻り、両親との家族四人の生活を過ごしながら信楽寺での副住職をする生活は、今までとは180度違った生活であります。それは私だけではなく両

親も同様に大阪から嫁いで来た映里さんと生活するのは気を遣っているでしょう。

少しずつではありますが慣れない土地、環境の中で生活に、信楽寺の家族として自覚を持ってもらえるように私が率先して彼女に寄り添っていきたいと思います。

師匠である父が、お寺の事を一生懸命につとめてきたように、私も同じように出来るようになるのか、時間が掛かるかもしれませんが、父のような僧侶を目指しお檀家様との深い関わり合いができるように、精進して参りたいと思います。

これからは自分自身が信楽寺をより良いお寺にしたいと思っています。そのためには信楽寺のお檀家様の声にも耳を傾けながら、また私の意見もしっかりと分かって理解してもらえらるよう努めていきます。



とおもいます。どうぞ今後とも私も夫婦を、信楽寺を宜しくお願ひ申し上げます。

お盆のおつとめ (棚経)について

2年続けてお盆のお檀家さん回りを中止いたしました。そのかわり、日時を決めて、皆様に本堂へお参り頂き、つとめて参りました。

この2年間のやり方が良かったと言われる方もあり、今年もお盆近くの3日間を本堂内でつとめる日とします。

・7月31日(日)

墓地清掃後

午前10時〜正午まで

・8月4日(木)

盆施餓鬼法要後

正午ぐらゐから

・8月11日(木) 山の日祝日

午前9時〜午後3時まで

同封しました棚経の順路に予定をさせてもらっていますが、事前にお寺で拜んで欲しいのご希望があれば、どうぞご連絡下さい。

ギャンブル依存症について



小原 圭司

皆様こんにちは。私は父の代から信楽寺様にお世話になつておりますが、このたび方丈様から原稿の依頼をいただきました。私は、「わかっちゃいるけどやめられない」行動、その中でも最近話題になっております「ギャンブル依存症」の治療を専門とする医師です。お伝えさせて頂けたらと思えます。皆様は、「わかっちゃいるけどやめられない」行動に悩まされた経験がありますでしょうか。例えば、「太るとわかってはいるのに、ついコンビニに寄るとアイスを買って食べてしまう」とか、「ひまがあるとついスマホを開いてツイッターを見てしまう」などといった経験をお持ちの方は多いのではないのでしょうか。私の勤務する島根県立心と体の相談センターでは、こうした「わかっちゃいるけどやめられない」行動の中でも、特にギャンブルについて、効果的な治療法がないか

研究を重ね、SATIG（島根ギャンブル障がい回復トレーニング）というプログラムを開発しました。このプログラムの中心となつてゐる考え方を説明いたします。人が、「やめなくちゃ」と思つて意志の力で我慢してゐる行動を、ついしてしまふ場合には、必ずなにかのきっかけ（引き金）があります。そこでちょっと「やりたいな」という欲求がわいてきた時に、それをそのままにしておくと、小さな欲求が大きな抗いがたい欲求（これを渴望といひます）になつてしまふ、それに耐えきれずに行動に移してしまふのです。ですから、これを防ぐには、まず、引き金を徹底的に避けること、そして、引き金を避けきれずに欲求がわいてしまつたことに気づいたときは、その欲求が大きな渴望に変わる前に、なんらかの「対処行動」をすればよいのです。私達のセンターで開発したプログラムでは、その方にとっての「引き金」にはいつ

たいどんなものがあるか、そしてそれを具体的にどう避けられるか、そして、避けきれない時には、一体どんな対処行動をしたら自分にとって有効なのか、といったことを、受講される当事者の方と支援者が一緒に考えていきます。このプログラムは、幸い好評で、我々のセンターだけでこれまで百人以上の方に受講して頂いており、受講した方は、ギャンブルをやめられたり、やめられないまでもギャンブルに費やす金額が大幅に減少するなど、高い効果

をあげています。皆様の周りに、もし、ギャンブルをやめようとしてもやめられずに苦しんでいる方がおられましたら、ぜひ「心と体の相談センター」(0852-21-2045)までご連絡頂けたらと思います。

とても仏教、お念仏の教えと関係のあるお話で興味深く読みました。仏教では欲の心の抑えられない人（凡夫（ぼんぶ）と呼びます。人は誰でも欲の心があり、それを自分の力では抑えられないからこそお念仏の教えが必要であります。欲の心がコントロール出来ない私である、その自覚を促す意味でも、小原氏が大切かつ重要な仕事に従事しておられると思ひました。（住職）



お父様1周忌のご法事にて

6/11

副住職結婚式

コロナの心配も一時落ち着き、梅雨の晴れ間副住職の結婚式を、本堂にて善導寺ご住職おつとめにより執り行いました。若い2人をこれから宜しくお祝い申し上げます。



令和3年度 信楽寺維持費会計

(自 令和3年4月1日～至 令和4年3月31日)

収入の部

単位 (円)

	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	備 考
維持費収入	3,000,000	3,522,000	3,150,000	
繰越金	430,562	430,562	396,756	
合 計	3,430,562	3,952,562	3,546,756	

支出の部

単位 (円)

	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	備 考
課金(宗費他)	564,000	508,500	550,000	浄土宗宗費・組費など
法要行事費	400,000	450,993	450,000	盆施餓鬼・十夜法要など
教化布教費	120,000	118,179	120,000	書籍購入費・浄土宗新聞代
会議費	100,000	118,400	120,000	総代会・世話人会
つきかげ印刷代	250,000	209,000	210,000	年2回印刷代
租税公課	112,100	111,600	120,000	固定資産税
火災保険	270,000	290,360	300,000	本堂・庫裡・山門・聖徳太子堂・消防設備点検
庶務費	350,000	286,660	300,000	コピー機、AEDのリース料
通信費	400,000	697,150	480,000	つきかげ発送代・ホームページ開設
助成費	60,000	50,000	50,000	詠唱会へ
税理士報酬代	160,000	156,832	160,000	
水道光熱費	200,000	200,000	250,000	
雑費	350,000	358,132	360,000	松、樹木剪定代
予備費	94,462	0	76,756	
合 計	3,430,562	3,555,806	3,546,756	

3,952,562 - 3,555,806 = 396,756 (次年度繰越)

会計監査 令和4年6月21日

決算書類を監査し適正に処理されていることを認めます。

森田 豊 印

吉岡 利夫 印

※悪用防止のため、認印を省略しています。

維持費会計監査役交替について

維持費会計監査役で永年お世話になっておりました、小倉俊雄様と笠原純様から、高齢のため辞退の申し出がありました。お二人には大変永らくお世話になり心より感謝申し上げます。そして新たに森田豊様、吉岡利夫様のお二人に引き受けて頂きました。今回より監査をお世話になっておりますことを、ご報告申し上げます。

令和4年度年会費納入のお願い

令和4年度年会費未納のお宅は早めに納入頂きますようお願い申し上げます。

特別積立金

2,000,000円

聖徳太子1400年大祭に使わせて頂く予定です。

令和3年度寄付金総額 一金 450,000円

年回法事の寄付として頂いた総額です。

この寄付金は次の様に使わせて頂きました。

・大型ストーブ購入・境内整備



追善寄付

為 父追善
 為 父追善
 為 母追善
 為 父追善
 為 母17回忌追善
 為 母追善
 為 母追善
 為 父追善
 為 母追善
 為 本人生前戒名授与
 為 母追善
 為 母追善
 為 母追善
 為 母追善
 為 父追善
 為 聖徳太子1400年大祭

金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 木魚

施主 櫻内 一志
 施主 太田 隆
 施主 宮井 徹
 施主 曾田 暁
 施主 山根 健義
 施主 岸田 浩子
 施主 小倉 一朗
 施主 井川 裕行
 施主 伊藤 吉美
 施主 多久和彌生
 施主 荒川 正章
 施主 浦川 明
 施主 佐々木博章
 施主 上野健太郎
 施主 小倉 一朗
 施主 大阪 大雲寺
 江崎融志上人

寄贈図書

松江市内社寺建築悉皆調査報告書

寄贈松江市



4月墓地清掃の写真みんなで満開の桜をバックに撮りました。



松尾町墓地階段修繕工事により安全かつ快適にお参り出来るようになりました。



住職の同級生である大阪・大雲寺様より聖徳太子堂へ木魚の寄進になりました。

編集後記

とにかく今は副住職の結婚式が無事に終わり安堵しております。若い二人には結婚式がゴールでは無く、これからがスタートなのだからと口を酸っぱく言っておりますが、当人達はまだまだ結婚式の余韻に浸りっぱなしであります。

平成二年、今から三十二年前私達が結婚した時、妻は先代住職夫婦との同居生活が始まった時「この家は新婚夫婦が2カプル居るみたい。」と言っていた言葉が忘れられません。

子供に恵まれず長い間二人つきりで、ある程度好き勝手な生活が出来た、先代夫婦であります。

ご飯時に先代夫婦が喧嘩をして、二人が一切言葉を交わさない、そんなこともよくありました。お互いが窮屈な生活を強いられていたことを回想します。

さて、これから信楽寺はどんな家族になっていきますでしょうか。どうぞ皆様温かい目で見守って頂きますようお願い申し上げます。

(住職)

令和4年 行事報告・予定

中止

行 事	期 日	時 間	場 所	備 考
しゅしょうえ 修正会(初参り)	大晦日から元旦にかけて 本堂を開けております		当山本堂	
新 年 会	中 止		当山本堂	
涅槃 会	2月中		当山本堂	2月15日はお釈迦様のご入滅なさいました涅槃の日です。2月一杯本堂に涅槃図をおまつりしました。
令和4年初めての 早朝墓地清掃	3月20日(日)	午前7時からおつとめ 午前7時半から清掃	当山本堂	まだ寒い時期でしたが、墓地清掃をいたしました。
春 彼 岸 法 要	3月21日(月) 春分の日	午後1時半より	当山本堂	皆さんと一緒にお念仏をお称えました。おつとめの後安来市広瀬町歴史博物館館長、平原金造氏に話をして頂く予定でしたが、コロナの心配があり、お話を断念しました。平原先生は広瀬町の地図から、昔の信楽寺の場所を見つけて下さいました。是非必ず今回のお話をいい機会にリベンジしたいと思います。
聖徳太子1400年大祭 実行委員会	5月15日(日)	午後1時半より	当山本堂	
副住職結婚式	6月11日(土)	午前10時より	当山本堂	5頁をご覧ください。
雑賀公民館にて講演	6月23日(木)	午後1時半より	雑賀公民館	「信楽寺と秘仏聖徳太子像」についてお話をしました。
聖徳太子祭り	7月22日(金) ～25日(月)		聖徳太子堂	22日は午後5時よりおつとめ、6時半より本堂にてミニコンサートをおこないます。期間中は、17条憲法の写経、御朱印を受付、50年に一度の太子像のご開帳をいたします。皆さんお参り下さい。
聖徳太子祭おつとめ	7月22日(金)	午後5時より	聖徳太子堂	
墓地一斉清掃	7月31日(日)	午前6時おつとめ 午前6時半墓地清掃	信楽寺墓地 松尾町墓地	つきかげ表紙にてご案内申し上げます。ご確認下さい。
棚 経	8月1日(月) ～15日(月)			今年は皆さんのお宅にお参り致します。お参りの順番を同封していますのでご確認下さい。3頁下段も参照下さい。
盆施餓鬼法要	8月4日(木)	午前10時	当山本堂	初盆を迎える仏様を皆さんでご回向致します。
地藏盆おつとめ	8月23日(火) ・24日(水)		豎町灘側 地藏尊	
秋彼岸供養・ 永代供養法要	9月23日(金)	午後1時半	当山本堂	おつとめの後、住職の法話の予定。
出雲教区 檀信徒大会	10月25日(火)	午後より	出雲市大社町 [大松文化プレイスうらら館]	コロナ禍の影響で2年越しとなりました。総本山知恩院おてつぎ運動の併修行事として、講演とクラリネットのアンサンブル演奏、メインゲストとしてPaix(ペベ)のお2人に歌とお話しをしてもらいます。Paix(ペベ)は日本の女性デュオで、バンド名の意味は、フランス語で「平和」。刑務所などの慰問を精力的に行い、「受刑者のアイドル」の愛称で呼ばれています。当日は松江駅のバスの予定はありません。各自でお出かけ頂きたいと思います。
十 夜 法 要	11月3日(木) 文化の日	午前10時より	当山本堂	後日、塔婆の申込みを往復ハガキにて、直接ご案内致します。
出雲教区詠唱大会	11月11日(金)	午後1時半	松江・東林寺	年に1度の詠唱の大会です。現在講員の人数は少ないですが、いつでも入会お待ちしております。
今年最後の 墓地清掃・浄焚会	12月4日(日)	午前7時	本堂正面	浄焚会とは、捨てるに捨てられず困っているお守り・お札・お仏壇の道具類の魂を抜いて供養するおつとめです。お気軽にご相談下さい。

*基本的にどの行事にもお参り頂きたく思っております。どうぞご予定にお組み入れ下さい。

定例行事ご案内

ご詠歌の練習

毎月第2・4土曜日
午後1時半より
随時新会員募集中

墓地清掃

毎月第1日曜日早朝

つきかげ会

毎月第2日曜日
午後1時半より

写経会

毎月22日
午後1時半より
千円の参加費が必要です。

いずれの会も随時参加・見学歓迎しております。詳しくは本堂前の看板にて月行事ご確認下さい。